



永福学園通信

令和 7 年 9 月 22 日

第 5 号

東京都立永福学園
統括校長 三浦 昭広

宿泊防災訓練を終えて

校長 三浦 昭広

9月12日から一泊で安全・安心な学校づくりに向け宿泊防災訓練を実施いたしました。参加生徒は、肢体不自由教育部門高等部1年生と高等部就業技術科2年生です。宿泊防災訓練は、通常の学校生活と異なる環境での訓練になります。保護者の方や杉並消防署、杉並区役所とも連携し多角的な防災活動を行うことで生徒にも教員にも貴重な経験になりました。

今回の訓練では、まず、地震発生を想定し体育館へ避難後、杉並消防署の方の防災講話を通し地震発生時に考えられる落下物や液状化現象、机の下で頭を守ることや自助・共助について学びました。その後、肢体不自由教育部門では初期消火訓練と段ボールトイレの組み立て方、尿に見立てた液体に薬品を混ぜると固まるということを体験しました。高等部就業技術科は非常食づくりと、段ボールとシュレッダーで裁断された紙を使用した枕を利用した寝床づくり等を行いました。両部門の避難所をお互いに見学する交流も図りました。

そして、宿泊を通した夜間の安全確保や食事、就寝時の注意点など、日常生活のなかでの備えについても体験的に学ぶことができたことは有意義でした。

一方、訓練前の取組として、肢体不自由教育部門1年生は事前学習で災害発生時の安全・安心な避難方法や留意点について学びました。高等部就業技術科2年生は各コースで指示案内板の設置や避難教室の清掃、非常食や調理器具の準備などの作業を行いました。

参加した生徒が自分の役割を自分らしく果たすとともに、生徒同士が協力して行動する様子に成長を感じました。

今回の防災訓練を無事に効果的に実施できたことは、保護者の皆様や地域の皆様、消防署等の関係機関の皆様の御理解と御協力をいただいたからこそと深く感謝しております。また、参加した生徒も前向きに取り組むことができたことは、とても良かったです。いつ発生するか予測できない災害に備え、本校に在籍する児童・生徒が安全・安心に学校生活を送ることができるよう、今後も災害対策や環境整備に努めてまいります。

宿泊防災訓練は東京都教育委員会の方針に基づき今年度までの活動となります。来年度からは、宿泊は伴いませんが保護者の方や消防署、地域の皆様と、より一層連携した防災訓練を実施することで災害対策を充実してまいります。保護者の皆様の引き続きの御理解と御協力をお願い申し上げます。



宿泊防災訓練の様子



本校では、年間を通して、地震や火災、Jアラートなど、全ての避難訓練を就業技術科、肢体不自由教育部門、大塚ろう学校永福分教室の3つの部門合同で実施しています。8月末には、全教職員対象に、高井戸警察署の方々から指導・助言していただきながら「不審者対応訓練」も行いました。

近い将来、必ず来ると言われている災害に備えて、教職員全員が落ち着いて組織的な行動がとれるように、そして、児童・生徒を安全に導くことができるように、学校防災教育について今後も訓練と改善を積み重ね、備えていきます。保護者の皆様、地域・自治体等との連携をより深め、災害に強い組織づくりを目指します。以下、両部門の宿泊防災訓練の様子をお伝えいたします。



肢体不自由教育部門 主幹教諭 池田 佳信

【高等部就業技術科】

2学年生徒70名が参加しました。防災講話では、消防署の方から発災時やその直後の行動についての話があり、生徒たちからは、講話の内容をこれから始まる訓練に生かそうという姿勢が感じられました。

また、喫食訓練、消灯訓練では、限られた物資を使って、自分たちの「食・住」を確保したり、就寝スペースづくりの際には、机等の教室にあるものを使って工夫しながらパーソナルスペースを確保したりしていました。

この訓練の中で、肢体不自由教育部門の生徒と、避難所スペースづくり等をテーマに交流をしました。多様な価値観を学び、同じ学園の仲間として互いを尊重し合うことのできる貴重な時間となりました。

今回の訓練が、生徒たちの今後の防災意識を高めるとともに、「自助」「共助」の心をより育て、生活に生かされることを願います。

【主任教諭 丹野 泰宏】



「喫食訓練・就寝スペース作りの様子」

【肢体不自由教育部門】

高等部1年生9名が参加しました。

杉並消防署の消防士の方が来校し、消火器体験を通して「初期消火」の訓練を行いました。生徒たちは、消火器の使い方の手順やホースの持ち方、火の消し方などを学び、初めて使った消火器の水の勢いに迫力を感じながらも、真剣に火を消そうと放水に取り組みました。

防災オリエンテーリングでは、校内に配置されている消火器やAEDの位置や数を確認しました。

食事は、学校の備蓄倉庫にある「災害用備蓄食糧」を食べました。薬も自分のカバンに常備している災害時薬にて対応し、実際の災害時を想定した体験となりました。

肢体不自由教育部門・就業技術科生徒のそれぞれの避難生活も見学し合い、交流を深めることができました。

【主任教諭 宇都宮 浩司】



東京都立永福学園

副校長 安田 泉 松本 忍 篠塚 奈緒子
主幹教諭 三浦 千尋 吉岡 美佳

〒168-0064

東京都杉並区永福1丁目7番28号
電話 03-3323-1380